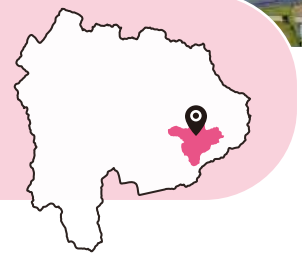




# 空き家バンク担当職員に聞く！ 都留暮らしのススメ

**TSURU CITY**  
 ●人口: 29,888人 (2020.12.31現在)  
 ●面積: 161.63km<sup>2</sup>



## 移住定住に係る都留市の取り組み

都留市では、電話、メール、オンラインにて随時行っております移住相談のほか、都留市を知っていただくための足がかりとして「つる知るツアー」や、一泊二日で利用者様のご要望に沿ったプランを無料でご案内する「お試し居住」を実施しております。また、中長期の移住体験を目的とした宿泊施設(有料)のご提供も準備しているところです。

### つる知るツアー



つる知るツアー(第11回)  
暖炉を囲んでの懇談会

- 【これまでのツアー内容】  
 第10回つる知るツアー(2019年11月22日)  
 ●ゆいま〜る都留モデルルーム見学  
 ●ゆいま〜る入居者、先輩移住者などとの交流会 など  
 第11回つる知るツアー(2020年2月15日)  
 ●薪ストーブを囲んで移住者と語り合う懇談会  
 ●芭蕉月待ちの湯への入浴  
 ●笹一造の酒蔵見学 など

### お試し居住



移住相談やお試し居住ができる  
「都留市エコハウス」

滞在期間: 1泊2日(祝祭日を除く平日のみ)  
 宿泊料: 無料  
 対応可能人数: 4名程度(3名以上の方は追加料金あり)

## REAL Interview 移住者の声

増田 太郎さん  
(神奈川県川崎市在住)

2020年空き家バンクにより  
物件を購入し、  
二地域居住を行う予定。



### Q1 都留市に移住(2地域居住)を決めたきっかけは?

私は生きものが豊かな里山が好きで、里山の楽しさ・恵みの豊かさを多くの人と共有する仕組みを作りたいと考えています。そのようなことを知人に話したところ、都留市を紹介して頂きました。自然豊かで富士山からの湧水が豊富であること、都留文科大学など市外出身の人も多く住んでいて、新しいことを受け入れてくれる素地があること、人柄の穏やかな人が多いことなどから、2地域居住の拠点として、都留市に家を購入することを決めました。

### Q2 空き家バンク物件の中で、現在お住まいの物件に決めた決め手は?

都留市空き家バンクの相談員の方のご案内で紹介して頂いた中で、  
 - 家族の考えるイメージ通り(リビングが広い、薪ストーブがあるなど)  
 - 森の中にあるので、空気がすがすがしい。  
 - 敷地内で野菜栽培ができそう。  
 という点で、今の家に決めました。

### Q3 空き家バンク制度を利用して、オススメな点は?

物件は相談員の方に同行してご案内して頂いたため、安心して内覧することができました。

### Q4 実際に都留市で生活されてみて良かった点、悪かった点は?

- <良かった点>  
 - 生活するうえであまり不便を感じない。(必要なものは都留市内で揃う)  
 - 夏は涼しい(標高の高い森の中にあるため)。エアコンは必要ないです。  
 - 自分の家の敷地内で農ライフが楽しめる。(まだ畝を立てただけですが)  
 - 自分の家の敷地内にカブトムシ、クワガタなどの昆虫がいる!
- <悪かった点>  
 標高の高い森の中にあるため、  
 - 湿気が多い。(カビが発生しやすい)  
 - 冬はかなり寒い(トイレの水が凍ることもある)  
 湿気、寒さ対策として、今後リフォームすることを考えています。



豊かな自然に囲まれた増田さん宅



敷地内の一画を畑にする予定とのこと

## 「つるぐらし」をサポートする補助金制度 ※詳しくは問合せ先までご連絡ください。

*Support 1*

### 空き家バンク登録物件の取得を支援

【都留市空き家バンク利活用事業補助金】  
 空き家バンクで物件を購入した方に対し、補助金の交付。

**30万円**  
 ※家族構成により、加算あります

*Support 2*

### 移住される方の住宅取得を支援

【都留市移住定住促進奨励金】  
 市内に転入し、新規住宅を取得する世帯に対し、新生活を支援する奨励金の交付。

**30万円~100万円**  
 ※条件により、金額が異なります

*Support 3*

### 遠距離通勤を支援

【都留市快適遠距離通勤補助金】  
 市内に住所を有し、鉄道を利用して遠距離通勤をする方に対する補助金の交付。

**遠距離通勤開始から最大3年 計54万円補助**

## 空き家バンク担当者、移住相談員からのメッセージ

都留市は、新宿から約60分(車)でアクセスしやすく、移住・二地域居住にも適した立地に加え、富士山などの山々から豊富に湧き出した美味しいお水が魅力。また、市内には都留文科大学ほか3つの大学があり、多くの学生を受け入れてきた歴史などから、移住者に対して「寛容」など魅力となっております。地方や田舎暮らしに興味があるという方に、具体的な暮らしについての情報提供や市内のご案内など移住相談員がお手伝いさせていただきます。まずはお気軽にご連絡ください。



(一社)まちのtoolbox  
移住相談員のみなさん



【空き家バンク担当者】  
小林さん

### 問合せ先

都留市空き家バンク制度、補助金等に関するお問い合わせ  
 [都留市役所 総務部企画課 つる創生推進室]  
 TEL.0554-43-1111(代表)  
 都留市上谷1-1-1

空き家バンク物件、移住に関するお問い合わせ  
 [一般社団法人まちのtoolbox]  
 TEL.0554-56-7511 / info@osusowake.life  
 都留市上谷1-2-3 (都留市エコハウス)